

西宮旧港の「周辺整備」 いよいよ動き出します

2013 年度予算で「調査設計費」計上



西宮市の新年度予算を審議する三月議会が始まり、その中には泉町や西波止町、前浜町からも強い要望のある「西宮旧港の周辺整備」関連予算が盛り込まれました。
現在、兵庫県が旧港内で高潮対策のポンプ工事を進行中

日本共産党

上田さち子です



ですが、平成二七年度末には完了予定です。

市は、その後ポンプ以北の防潮堤を撤去、以南についても、現在の防潮堤の高さで海側に冲出しし、道路拡幅をします。

浜臨小学校の危険な通学路改善に

計画では、西宮旧港東側の水域を埋め立て、緑地や公園の整備も行われます。

この間、地元PTAのみならずが市や市教委と一緒に、危険な通学路を調査。今回、計画に上がっている旧港西側の市道も「歩道がなく危険。何とかして」との声が。

2013. 2. 17号

(発行)

日本共産党市会議員
上田さち子
川添町五・十八
電・三五―二八一三



臨港線・白鹿館前交差点

今回の計画で市道が広がり歩道や自転車道も整備されることとなります。
また、右写真の臨港線と白鹿館前の交差点は、暫定で安全対策がされていますが、本格的な交差点改良工事が二七年度中から実施されることも明らかになりました。

私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。
ぜひ、訪問して下さい。お待ちしております。

生活保護基準の切り下げって？

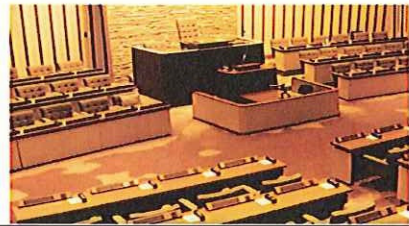
いま、生活保護基準見直しと、テレビなどで大々的なをめぐる情勢が急を告げています。民主党政権時代に生活保護を受給していない低所得世帯の実態調査に基づき、生活保護基準の妥当性を検証するとしていたもので、十二月の総選挙で報告書とりまとめが中断しています。

不正受給が横行している

生活保護の切り下げにでも

『日の丸』の議場への掲揚」問題浮上

昨年12月議会で「議場への日の丸掲揚を」との請願が多数で採択されたことを受け、議長が異例の速さで、議会で論議を始めたいと提案。市議団は、いろんな考え方ももつ議員の論戦の場である議場に「日の丸掲揚は必要なし」との立場で、「全会一致とならない問題を提案しないように」と申し入れました。



キャンペーンがはられているのも気がかりです。低所得世帯の生活が、果たして「人間らしい生活」と言えるのかも問われます。

生活保護基準見直しで、こんなことにも・・・



なれば、他の制度への影響も必至です。

- ①住民税の非課税限度額が引き上げられ増税に
- ②国民年金の申請免除や保育料の減免が受けられなくなる
- ③給食費や修学旅行費用などを支給する「就学奨励金」が受給できなくなる
- ④労働者の最低賃金がさらに引き下げられる・・・などです。

弱い者どうして、いがみ合わせるなんて！

自公政権は、社会保障の切り捨てにまい進です。生活保護受給者と低所得者をいがみ合わせ、高齢者など現役世代をいがみ合わせる目余る宣伝が横行。福祉を切り捨てるために、弱い者どうして対立させることに、怒りを抗議したい。



厚生労働省は「生活保護基準の見直しに伴う他の制度への影響については、制度を利用する低所得者等の状況に配慮し、影響が及ばないように」と、通知を出しています。「生活保護問題は関係ない」とお考えのみなさんにも、さまざまな影響があるのでは。